

北区日中会報

発行日
平成30年7月1日
第46号

編集 北区日中友好協会広報
発行 北区日中友好協会
東京都北区王子2-14-17
丸山事務所内 TEL03-3911-2381

北区日中友好協会定期大会・懇談会を開催



北区日中では去る5月12日(土)、北とびあの会議室において平成30年の定期大会を開催しました。大会では戸枝理事長の議事進行により平成29年度活動報告、同決算報告、監査報告、平成30年度活動方針・行事計画、同予算について審議、議案通りに全てが承認され、閉会となりました。

その後、会場を15階ペガサスホールに移し、友好促進懇談会を開催しました。参加者は66名、後楽寮の寮生や北区内在住の留学生など21名を招待いたしました。開会に先立ち、参加者が壇上に掲

げられた日中両国国旗に向かい、日中両国の国歌演奏が流されました。はじめに花川與惣太会長(北区長)が主催者を代表して挨拶に立ち、来賓の衆議院議員太田昭宏先生と高木啓先生、北区議会榎本一議長、都日中栗山眞之理事長より祝辞が述べられました。友好議連戸枝大幸会長の乾杯の発声の後、懇談に入りました。懇談の途中では雲南省の民族楽器、日本では瓢箪笛といわれる葫蘆絲(フルス)が東京大学の留学生により演奏され、続いてギターの弾き語り参加者の耳を楽しませていました。最後に中国の「海

はふるさと」を全員で合唱し、大いに友好を深め、最後に大崎美代子副会長の閉会の挨拶で楽しく和やかな懇談会の幕を閉じました。



平成29年度活動報告と平成30年度活動計画

平成29年度活動報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

年月日	内容	会場
H29. 4. 23	日中友好スポーツ交流会 (62名参加)	滝野川体育館
5. 19	理事会 (定期大会、他)	北とぴあ 806号室
6. 3	定期大会 (30名)	北とぴあ 802号室
6. 3	友好交流促進懇談会 (56名)	北とぴあペガサスホール
9. 29	ミニコンサート(二胡と少数民族舞踊 約90名)	北とぴあドームホール
10. 7～8	区民まつりに参加(国際ふれあい広場)	飛鳥山公園
11. 19	友好バスハイク(鴨川シーワールド 24名参加)	
12. 15	理事会(春節会、スポーツ交流、他)	北とぴあ 807号室
H30. 2. 18	春節餃子パーティー (162名参加)	王子小学校ランチルーム

※春季、入門及び初級の中国語教室をそれぞれ連続10回開催。

※上記以外に各行事毎に実行委員会、事務局会議、準備会を随時開催。

平成30年度活動計画 (要約)

中国からの訪日客は年々増加傾向にあり、中国人の対日意識は改善の方向に進んでいるとみられる。また、日中の関係改善を望む声も高まり、両国政府の閣僚クラスの対話も進みつつある。そうした中、本会が長年継続してきた交流活動は各方面より高い評価を得てきた。本年は日中平和友好条約40周年の節目の年にあたることから、本会は協会設立の精神に基づき、日中友好がアジアの安定と世界の平和実現に不可欠であることを深く認識しつつ、各行事を例年以上に充実した内容のものとする。ついては、従来の訪中団派遣による日本と中国の交流を基本に据え、かつ一般区民の参加を求める行事、さらに、中国留学生、帰国者のお世話等、協会としての公共性を盛り込む等の行事を企画する。

平成30年度行事計画

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

年月日	行事	会場
H30. 4. 22	日中友好スポーツ交流会	滝野川体育館
5. 12	定期大会	北とぴあ 802号室
5. 12	友好交流促進懇談会	北とぴあペガサスホール
9月中旬	講演会またはミニコンサート	未定
10. 6～7	区民まつりに参加	飛鳥山公園
11月中旬	友好バスハイキング	未定
H30. 2月上旬	旧正月を祝う春節餃子パーティー	王子小学校

※北区在住、在勤、在学者向けに入門、初級の中国語講座を各1クラスにつき連続10回開催
(4月～6月、10月～12月の年2回)

※青少年キャラバン等で西城区高校生等が訪日の際は、記念品などを贈呈

※西城区訪日団が来区の際は歓迎宴を開催

※各行事の計画、執行に合わせて理事会、実行委員会、事務局会議を随時開催

春節餃子パーティー 160名が参加 交流の輪広がる

北区日中友好協会では去る2月18日、恒例の春節餃子パーティーを王子小学校ランチルームで開催し、日中合わせて160人が参加しました。朝8時半から餃子の皮と具の仕込み作業を家庭科室で開始、10時半にはランチルームで餃子の皮包みを中国人が日本人に手ほどきしながらの交流となり、約1600個の餃子が完成しました。12時からパーティーが開始、北区日中の花川與惣太会長（北区長）が新年の挨拶を述べ、来賓の東京都日中・栗山眞之理事長と高木啓衆議院議員、榎本一北区議会議長からは祝辞が述べられました。友好議員連盟・戸枝大幸会長の乾杯の発声で賑やかにパーティーが始まりました。テーブルには熱々の水餃子の他、お寿司、焼きそば、唐揚げの他、中国の参加者には懐かしい油条（揚げパン）が並べられ、まるで故郷にいるようだ



と中国人参加者は喜んでいました。途中、留学生によるドジョウすくいのパフォーマンスが喝采を浴び、パーティー後半のビンゴゲームでは、景品に腕時計、暖房機などの豪華な景品が並べられた他、抽選を併用し、折りたたみ自転車、旅行カバンや5千円の商品券もあり、参加者は司会者が読み上げる数字に一喜一憂し、上がりの人が出る度に大きな歓声が上が

りました。また、残った景品争奪の参加者全員によるジャンケン大会も行われ、会場は大いに盛り上がり、景品は全員に行き渡りました。終始、笑顔の絶えない和やかなパーティーも名残を惜しみつつ、皆川副会長の挨拶で閉会しました。なお、後日、CCTV大富のニュース番組「日本新聞」で当日の様子が放送されました。

スポーツ交流 友好の汗を流す

4月22日（日）、北区の滝野川体育館で東京都日中友好協会と北区日中友好協会の主催による「日中友好スポーツ交流会」が開催されました。（東京都北区が共

催）会場には、留学生や子ども連れの家族、日本側は高校生等の若者も集まり、大人から子どもまでの57人が友好の汗を流しました。会場には「友誼（友好）第一、

比賽（勝敗）第二」のスローガンと日中両国の国旗が掲げられる中、競技に先立って開会式が行われました。開会式ではまず、日中両国の国歌が会場に流され、その後、

東京都日中友好協会の須藤副会長より開会の挨拶、北区役所総務課・関根課長のご挨拶がありました。続いて、都日中の宇都宮会長より主催者代表の挨拶があり、怪我に注意し、スポーツを通して交流を深めましょうと参加者にエールが送られました。その後、「北区の歌」に合わせて体を動かす「北区さくら体操」での準備体操の後、3つのエリアに分けられた体育館内で、参加者は昼食タイムを挟んでバレーボール、バドミントン、卓球、そして中国生まれの



ニュースポーツである
太極柔力球をそれぞれ

自由に存分に楽しみ、友
好を深めました。

中国語講座 入門コースと初級コースを開催

昨年の秋は諸般の事情で開催できませんでしたが、本年春季に開講した中国語講座は27回目を迎えました。これまで多くの方々に受講していただき、本年春季の講座は4月開講、10回の講座で7月に終講する予定です。また、今秋は一昨年までと同様に9月開講を予定しております。詳しくは8月の北区ニュースでお知らせする予定です。

日中友好バスハイク

昨年の日中友好バスハイクは鴨川シーワールドに行っていました。豪快なシャチのショーではプールを超えてくる波しぶきでずぶ濡れになった参加者もいたようです。今年のバスハイクは11月に予定しています。目的地等について検討中です。各位へのお知らせは10月頃になります。なお、ご要望がある場合は事務局へご連絡いただければ幸いです。

会費納入と新規会員紹介のお願い

定期大会が無事終了し新たな方針のもと充実した活動を続けてまいります。ついては、あらためて会費納入のお願いをすることになりました。会員の皆様には別途、会費納入の依頼を同封させて頂きましたので、よろしくお願いいたします。

交流拡大の動き

昨年大みそかの狐の行列に多くの外国人の方々が来られ、海外でも有名になりつつあります。中国の方も多数おりました。同年の訪日外国人は28百万人を超え、中国からは8百万人弱が来日、今年に入っても昨年比2割増のペースで来日客が増え続けております。また今年の5月、李克強首相が中国首相として約7年ぶりに来日しました。課題はありつつも、様々な交流を介して日中友好の促進が期待でき、私たちも努力を継続したいと思います。